

高知県漁海況速報 H16 47号

(集計期間 平成 17年2月22日 ~ 平成 17年2月28日)

平成 17年3月1日

高知県水産試験場

海況

黒潮流路は、都井岬沖から潮岬沖にかけて離岸傾向で推移している。

四国沖の黒潮流軸は、足摺岬南沖では45マイル(前週より10マイル離岸)付近にあって「やや離岸」、室戸岬南沖では60マイル(前週より15マイル離岸)付近にあって「かなり離岸」している。

表面水温は、黒潮流域では19~20台、土佐湾沿岸域は、15~17台で「平年並み」に推移している。黒潮牧場の週平均水温は、12号(高知沖)は18.7、13号(足摺岬沖)は18.9、10号(室戸沖)は未計測であった。

漁況

サバ漁(立縄、多鈎釣)：大正礁及び室戸岬周辺の立縄・多鈎釣は、甲浦へ42隻ゴマサバ1.4トン(1日1隻当たり33kg)の水揚げ。室戸へ59隻ゴマサバ3.3トン(同56kg)の水揚げ。加領郷へ25隻ゴマサバ0.7トン(同28kg)の水揚げ。足摺岬周辺の立縄漁は土佐清水へ326隻ゴマサバ31.7トン(同97kg)、ハガツオ0.1トンの水揚げ。

カツオ・マグロ漁(曳縄、竿釣、延縄)：土佐湾周辺の曳縄漁は、甲浦、加領郷、宇佐、佐賀は水揚げなし。足摺岬周辺の曳縄漁は土佐清水へ12隻カツオ0.1トン(同8kg)の水揚げ。

沿岸カツオ竿釣は、水揚げなし。

ウルメ漁(多鈎釣)：土佐湾の多鈎釣は、宇佐へ153隻ウルメイワシ8.8トン(同58kg)、マイワシ0.1トンの水揚げ(一部未集計)。

マグロ延縄漁：甲浦へ9隻ピンナガ2009本、メバチ(バチ)63本、メバチ(ダルマ)65本、キハダ(キハダ)47本、キハダ(シビ)15本、カジキ類22本の水揚げ。

メジカ漁(曳縄)：足摺岬周辺のメジカ曳縄漁は前週を下回り下ノ加江へ237隻58.8トン(同248kg)、土佐清水へ210隻37.1トン(同177kg)の水揚げ。

シラス漁(パッチ網)：土佐湾のシラス漁は、東部の安芸へ105統13.6トン(同130kg)の水揚げ。中部の春野へ45統4.2トン(同93kg)、錦浦へ3統2.1トン(同700kg)の水揚げ。西部の田野浦へ24統4.3トン(同179kg)の水揚げ。

大型定置網：芸東主要大敷(2組合集計)の総漁獲量は9.6トン、魚種別では、ブリ(ブリ級)345本、ブリ(メジロ級)71本、マアジ0.8トン、ウルメイワシ0.5トン、サバ類0.4トン、スルメイカ0.5トン、カタクチイワシ0.2トン他の水揚げ。幡多主要大敷(2組合集計)の総漁獲量は22.3トン、魚種別では、ブリ(ブリ級)12本、マアジ8.4トン、トビウオ3.3トン、ウルメイワシ1.9トン、スルメイカ0.6トン、マイワシ0.2トン他の水揚げ。

まき網：宿毛湾周辺海域の中型まき網漁は未集計。

予想

海況

黒潮は、足摺岬南沖、室戸岬南沖ともに「やや離岸」で推移しそう

表面水温は、土佐湾沿岸域は「平年並み」で推移しそう

(平年値 土佐湾沿岸域 17 台後半)

【近県情報】

三重県(2月25日付)では、あくし網で139.0トン(サバ類128.1トン、ウルメイワシ9.4トン、マアジ1.4トン)、定置網で35.0トン(ブリ(ブリ級)2,007尾、ブリ(ワラサ級)330尾、ブリ(イナダ級)22尾、マアジ9.5トン、スルメイカ0.5トン他)の水揚げがあった。和歌山県(2月25日付)では、まき網で100.4トン(マルアジ95.5トン、サバ類2.2トン、キビナゴ2.2トン、マアジ0.2トン他)、船曳網でシラス2.8トン、曳縄で4.8トン(カツオ4.2トン、ピンナガ0.4トン、ピンタ0.2トン)の水揚げがあった。宮崎県(2月25日付)では、まき網で574.8トン(マアジ412.2トン、サバ類133.9トン、カタクチイワシ21.6トン、キビナゴ2.3トン他)、曳縄漁で0.3トン(ヨコワ0.2トン、カツオ0.1トン)の水揚げがあった。



